

同窓会報

椎の樹

1999. 4. 1 第13号

発行所 群馬県立高崎女子高等学校
同窓会
高崎市稲荷町20 電話(027)362-2585
発行責任者 斎藤 民
印刷所 ほその印刷

わたしたちの同窓生

<<100周年>>

会員数 28,586名

平成11年4月1日 現在

- ①自分で課題を見つけて、自ら学び、自ら考える
②正義感や倫理観等の豊かな人間性
③健康や体力



母校100年を共に祝い、21世紀の教育の実現にご協力を

校長 小栗 宣明

これは知・徳・体の調和的発達と同義であり、真・善・美と言い、知・情・意

- ①美しいものや自然に感動する心などの柔らかな感性
②正義感や公正さ
③生命や人権を尊重する心などの基本的な倫理観
④他人を思いやる心や社会貢献の精神
⑤自立心、自己抑制力、責任感
⑥他者との共生や異質なもののへの寛容

等だと言います。この時代こそ、百年の伝統校高女の同窓の皆様の、後輩・母校へのご理解とご協力は、新世紀に飛躍し天下に

新校長紹介
大木隆明先生
昭和15年10月6日生
高崎市出身・在住
高崎高校、群馬大学卒
音楽の教諭として
富岡高校
前橋商業高校
富岡高校 教頭
市立伊勢崎高校 校長
前橋南高校 校長
趣味 山歩き・高山植物

梅の花薫るこの良き日にこうして私達は卒業式を迎えることができました。
思えば希望に胸をふくらませ高女に入学してから早くも三年がたち、この間良き師、良き友にめぐり逢い、勉学にスポーツに力一杯突き進み充実した青春を過ごすことができました。ここで数々の御指導を賜りました同窓会の皆様に改めて感謝申し上げます。
先日百周年を祝う記念誌『朝夕まどに』を読み、改めて高女の歴史と伝統の重みを学びました。私達も今日からこうした長い歴史と伝統を持



会員の皆様には、日頃から母校への変わらぬご理解と温かいご協力を頂き心から感謝申し上げます。
平成10年度は、教育改革に関する答申や、報告、まとめ等が次々と出されました。学校教育における鍵は、生きる力の育成であり、これに関連して種々提言がありました。
生きる力は
①自分で課題を見つけて、自ら学び、自ら考える
②正義感や倫理観等の豊かな人間性
③健康や体力

みんなで祝おう百周年
記念演奏会 5月16日
同窓会展 5月21日
総会・式典・祝賀会 6月13日

100年の歴史の中で培われた同窓生の活動が華やかに繰り広げられます。この記念事業が無事に取行われます様に、皆様からの絶大なご協力とご援助を賜ります様、心からお願い申し上げます。
ご挨拶にさせていただきます。

同窓会員の皆様ご健勝で平成11年の新しい年をお迎えの事と心よりお喜び申し上げます。
昨年10年度の年間行事もおかげ様で無事終了いたしました。9年度の新入会員を迎え、5月1日の総会には沢山の出席をいただき旧師「細井千代吉」先生の「病弱養護学校の勤務を体験して」という大へん感銘深いお話をうかがいました。10月18日・19日の研修親睦旅行は長野、山梨方面の美術館巡りで特に「久保田一竹美術館」での豪華な「一竹辻が花」には感嘆の声しきりで、また富士山を庭園の借景に入れた素晴らしいホテル



ごあいさつ
同窓会長 斎藤 民

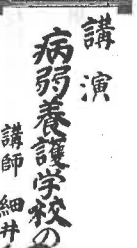
楽・洋楽)の開催、同窓生による記念展示会(書道・絵画・彫刻・工芸・華道・写真・茶道)の開催でございます。
約三年に渡る刊行委員会にご尽力下さいました委員の皆様のおかげで、記念誌は1月に発行されました。恩師のご寄稿、同窓生各期からの思い出等、心暖まる貴重な記録になりました。演奏会は5月16日(日)群馬音楽センターで、昼の部(邦楽)夜の部(洋楽)を開催し、展示会は5月21日(土)高崎シティギャラリーで行なわれます。

同窓会総会

平成10年5月1日(金)
母校・椎樹館にて



高崎女子高校創立記念日の5月1日、恒例となった同窓会総会が椎樹館において開催されました。
母校創立100周年を来年に控えての総会とあり、例年にも増して熱気に包まれた総会となりました。角田副会長の開会のことばに始まり、斎藤民同窓会長の挨拶のあと小栗宣明校長、一文字雅晴PTA会長、清水英徳教育振興会長より御祝辞をいただき、来賓の上野教頭、外山事務部長、松村渉外部長がそれぞれ紹介されました。
平成9年度事業経過報告、会計決算報告、会計監査報告がなされ、平成10年度の事業計画、予算報告が承認されました。続いて母校創立100周年記念事業について報告がありました。(記念行事の準備



講演
病弱養護学校の
講師 細井千代吉

同窓会入会式
入会のことば
酒井 彩子

つ高女同窓会員となります。諸先輩の皆様と同じように私達も、誇りと責任を持ち伝統を受け継ぎ、さらに発展させていくよう努力していきたいと思っております。
今後とも一層の御指導御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

100周年のご案内は2面へ

記念式典 祝賀会

演奏会・同窓会典・スポーツ交流会

# 記念演奏会

5月16日(日) 群馬音楽センター

## 邦楽の部

〈午後1時より〉

- ☆ 六段 (箏と合唱と舞踊)
- ☆ 長唄 娘道成寺
- ☆ 箏曲 飛躍
- ☆ 長唄舞踊 近江のお兼
- ☆ 仕舞 藤戸・采女
- ☆ 箏曲 花
- ☆ 長唄舞踊 元禄花見踊
- ☆ 箏曲 鶴寿千歳
- ☆ 箏曲舞踊 八千代獅子

〈入場料/1,000円〉

入場券は期別幹事よりあらかじめお求め下さい。  
なお当日券もあります。

## 洋楽の部

〈午後6時より〉

- \* マンドリン部 (在校生)  
マンドリンOG会  
♪ 序曲 第2番 嬰へ短調  
♪ 浜辺の唄
- \* 音楽部 (在校生)
- \* 吹奏楽部 (在校生)
- \* 同窓会合唱団  
♪ ふるさとの四季より  
♪ 落葉松  
♪ 「水のいのち」より
- \* 独唱 ソプラノ 小野里晴子  
ソプラノ 高井美知子  
ソプラノ 中山あづさ
- \* 独奏 チェンバロ 大木 和音  
笙 東野 珠実  
ピアノ 澤田まゆみ  
イングリッシュホルン  
松山 敦子

〈入場料/1,000円〉

集いましょう! 祝いましょう!

参加につきましては、期別幹事にお問合わせ下さい。

- 総会 十時〜
- 式典 十時五十分〜
- 祝賀会 十二時三十分〜
- 祝賀会会費 六千円

総会と、母校創立百周年を祝す同窓会主催の式典・祝賀会を左記により開催致します。

。日 平成十一年六月十三日(日)

。場 高崎ビューホテル

## 同窓会総会・式典・祝賀会 開催のお知らせ

## 同窓会展

会期 5月21日(金)~26日(水)  
— 6日間入場無料 —  
10:00~18:00 (最終日 16:00終了)

会場 高崎シティギャラリー  
第1展示室……書道・絵画・彫刻  
第2展示室……工芸  
第3展示室……交流室  
第4、5展示室……華道  
第6展示室……写真  
予備室……茶道

### 同窓会展の出品について

母校百周年を祝して、各分野でお励みの皆様ご出品ください。希望者は下記へ4月20日までに申し出ください。

#### 〈搬入・搬出〉

搬入 5月20日(木) 9:30~12:00  
搬出 5月26日(水) 16:00~17:00

#### 〈出品者交流交歓会〉

5月26日(水) 15:00~16:00  
シティギャラリー内 コアホール

問い合わせ・お申し込みは 各部門毎にお願いします。

- 書道 新井 京子 ☎027-325-9903
- 絵画・彫刻 大谷 禮子 ☎027-325-5998
- 工芸 清水 正子 ☎027-323-2025
- 写真 真望月 清世 ☎027-343-8600
- 華道 岡田満洲野 ☎027-352-0264
- 茶 道 阿久沢照子 ☎027-361-5665

出品票をお送りします。

- ◎ 出品物 (種別および大きさなど)  
各部門1人1点 出品・出瓶料はなし
- \* 書道 寸法 182×91cm (縦のみ)  
182×61cm (縦横)  
243×61cm (縦のみ)  
91×91cm
- \* 絵画 40号以上200号まで  
額装は仮縁 版画、水彩はアクリル可  
5年以内に制作した物
- \* 彫刻 等身大くらいまで 台付 (台のサイズは別)
- \* 工芸 平面6号以上 横2m以内 長さ制限なし  
立体 制限なし  
染織・刺繍・キルト・皮革・七宝・陶磁・鎌倉彫・  
漆・モザイク・ステンドグラス・デコパージュ・  
人形・仏像・ちぎり絵・押し花・紙・その他の分野
- \* 写真 四切 半切 全紙  
額入り またはパネル仕上げ カラー、白黒自由
- \* 華道 1席100cm程度の作品
- \* 茶道 立礼茶席 呈茶券500円

## スポーツ

スポーツ関係では記念の交流試合や、懇親会が計画されております。多数ご参加下さい。

バレーボールOG会では、百周年記念誌『絆』を発行しました。5月23日(日)正午から母校体育館で交流試合を行い、その後高崎ビューホテルにて懇親会をします。

連絡先 角田智恵子  
☎027(3225)8844

バスケットボールOG会では、5月2日(日)午後1時から30分母校体育館で交流試合、6時からサンパレスにて懇親会を行います。

連絡先 多胡英子  
☎027(322)2871

### 申込方法

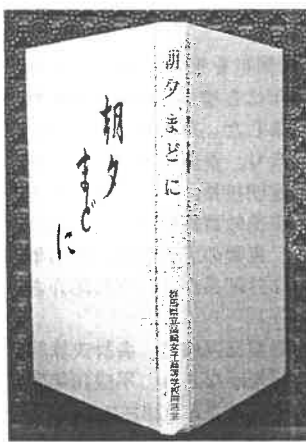
郵便振込にて、下記へ申込んで下さい

口座番号: 00520-4-0043822  
加入者名: 群馬県立高崎女子高等学校 同窓会記念誌  
価格: 3,500円 (送料込み)  
申込締切: 平成11年5月末日

尚、申込者の住所、電話番号、氏名、旧姓、卒業回期を必ず、ご記入願います。

● 振込用紙(口座番号 記入例) ↓

払込取扱票	普通払込料金 加入者負担	払込票兼受領証
0052040043822	3500	0052040043822
群馬県立高崎女子高等学校同窓会記念誌		



『朝夕まどに』を私達の宝に

母校創立百周年同窓会記念誌

刊行委員会は、平成八年十月に発足、以来二十二名の委員が三十回近くに及ぶ編集作業を重ね、十一月にうれしい発行となりました。

記念誌は四章から成り、まず第一章には「思い出の恩師」として高女で御指導くださった諸先生に玉稿を頂きました。それぞれ時代の中高女や教え子とかかわった先生方の思わぬ一面も浮かびあがり懐かしさが倍増いたします。

第二章は「卒業生思い出の記」で、二万八千人近い同窓生の中から最高齢百五歳の大先輩に始まり十八歳迄の各期代表が母校の思い出を執筆してくださいました。

袴の裾に三蓋松をレース糸で編みつけた徽章を何よりの誇りとした遠い昔の女学校時代、さらに伝統を重んじ保守的な一面、絶えず進取的で校

則蔵守の中にも精神的には自由で伸びやかな高女生の様子が、我が最高の輝ける日々として盛りこまれております。

第三章は「同窓生のサークル活動」として十一部が綿々と紹介されています。

第四章の「あゆみ」では同窓会活動についてその歴史を伝えていきます。

なお明治時代から現在までの校舎や、制服の変遷、学校行事に関するもの等懐かしく貴重な写真も数多く盛りこまれています。

どのページをあけても心を刺戟され、一気に読み、そしてまたじっくり読みたくなるこの『朝夕まどに』を是非皆様の思い出の一冊に仲間入りさせてください。

記念誌刊行委員  
金井幸子(高3回)

# 同窓会だより



## 美術館めぐりと富士山を望む 庭園ホテルの旅

中野敏子 (高23回)

「頭を雲の上に出し四方の山を見降ろして雷様を下に聞く富士は日本一の山」

台風の影響を受けて絶好の旅行日和とは言えませんが、雨に降られることもなく、十月十八日・十九日の旅行が始まりました。

一日目は、まず萌木の村博物館、オルゴール館に到着。アンティークオルゴールの時を超えて甦る繊細な音色に聴き入り、音色に合わせて可憐に動くオルゴール人形に目を見張り、予定時間をオーバーしての見学となりました。

清里北澤美術館では、神秘的なクリスタル工芸品を見学し、昼食は、丘の公園まきばレストランで焼肉ランチをいただきました。この頃には、すっかり台風一過の晴天となっていました。河口湖を臨みながら、忍野八海では、ひんやりとした富士山の雪溶け水を飲み、日の暮れる

中には非常に重態な病状の者も多数いました。今日は勉強にならないだろうと、何も持たない教師が病床を見舞うように「先生、教科書持ってない、どうしたの。」という中学二年生の女の子に、教師は職員室にとんで帰り、再び教科書を手にその子の病床を訪れましたが、授業は三分と続けられませんでした。しかし、そんな重態でも、常に勉強したいという意欲を持ち続け、それが大変な生きがいとなっていたのです。

病気のため突然入院を強いられたため強度のうつ病になった中学生（この子は部活で活躍し、成績も優秀だった）を見守ったり、精神的に不安定なチック症児の指導をなさったりと、様々な病状を抱える子どもに接してこられた先生の中の子どもたちも、細井先生のような一流の生物の先生に直接講義をしていただいたことは、一生の貴重な体験となったことでしょう。そして、病気に追いこまれた子どもにとって、学校は精神的な休息の場、生きがいとなっているのです。

最後に「見舞客への助言」を紹介してくださいました。患者には、普通の態度でゆったりと接し、余分な見舞品などは持たないこと。患者は見舞客に負目を感じているのだから、あくまでも患者の身になって見舞うよう心がけることが大切だそうです。

「先生、どうぞおすわりになって。」という言葉に対して、「立っているのは子どもころから得意ですから。」と、ユーモアでお答えになりました。最後まで講演してくださいました。細井先生、ありがとうございました。

深澤真理子 (高23回)

講演の途中、斎藤会長の「先生、どうぞおすわりになって。」という言葉に対して、「立っているのは子どもころから得意ですから。」と、ユーモアでお答えになりました。最後まで講演してくださいました。細井先生、ありがとうございました。

# 1998年度総会記念講演

## 病弱養護学校の勤務を経験して

細井 千代吉先生  
五月一日総会に引き続き、高女で生物を教えて下さった細井千代吉先生を講師にお迎えして、病弱養護学校での指導の経験を講演していただきます。先生は、ワムシの研究をご専門にしていらっしゃる、学究肌のソフトラな語り口が印象に残りました。



さて、後年細井先生が再び前橋分校に勤務なさった時には、子どもたちの病弱も様々で、

「頭を雲の上に出し四方の山を見降ろして雷様を下に聞く富士は日本一の山」

台風の影響を受けて絶好の旅行日和とは言えませんが、雨に降られることもなく、十月十八日・十九日の旅行が始まりました。

一日目は、まず萌木の村博物館、オルゴール館に到着。アンティークオルゴールの時を超えて甦る繊細な音色に聴き入り、音色に合わせて可憐に動くオルゴール人形に目を見張り、予定時間をオーバーしての見学となりました。

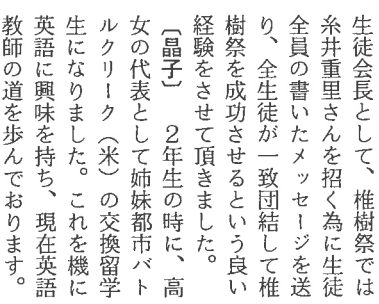
清里北澤美術館では、神秘的なクリスタル工芸品を見学し、昼食は、丘の公園まきばレストランで焼肉ランチをいただきました。この頃には、すっかり台風一過の晴天となっていました。河口湖を臨みながら、忍野八海では、ひんやりとした富士山の雪溶け水を飲み、日の暮れる

細井千代吉先生  
昭和4年伊勢崎市生まれ  
昭和24年群馬師範学校卒業  
昭和29年群馬大学文学部卒業  
小学校勤務4年半、県立高校25年その間46年4月から51年3月まで高女勤務、平成元年3月県立西毛養護学校前橋分校教頭を最後に定年退職。  
現在高崎商科短大附属高校、群馬高専の非常勤講師。  
専門 生物学(陸水生物学の中の輪虫類)  
著書等、「生きもの雑学散步」他に共著、小論文など  
趣味 生きもの、風景などの写真。

三代高女と共に  
高女の教えを  
心がけて

関口(岡田)ヨシ(女30回)  
田中(関口)住江(高8回)  
桑原(関口)英子(高9回)  
関口(彦坂)敦子(高12回)  
門伝(田中)温子(高34回)  
廣幡(田中)智子(高37回)  
田中晶子(高38回)

「住江」 良妻賢母の精神を受け継ぎ、2男3女に恵まれました。また、高女にて向学心身に付けさせて頂き、当時としては珍しいドイツ留学を経験することもできました。  
「英子」 ダンス部伴奏者として、国体に出場できた事が一番の思い出です。母と2代に渡って佐藤たけ先生には、大変お世話になりました。  
「敦子」 高女生らしきプライドを持って歩く練習をした事が印象に残っています。修学旅行の時、各駅停車の夜行列車で12時間かけて京都まで行った事が、今思うと隔世の感があります。  
「温子」 高女の思い出は4歳の頃にまでさかのぼります。父方の祖母(田中志げ子)が高女で教師をしていたこともあり、迎えに行く度に校舎を駆け回っておりました。その旧校舎の最後の卒業生となりました。現在、次女智子と共に





# 同窓会 総会開催の お知らせ



## 平成11年度行事予定

5/16(日)	100周年記念演奏会 音楽センター
5/21(金) ~26(水)	同窓会展 シティギャラリー
6/5(土) ~6(日)	椎樹祭参加 母校
6/13(日)	総会・記念式典・祝 賀会 ビューホテル
10/17(日)	親睦研修旅行 (歌舞伎座)
3/1(木)	同窓会入会式
4/1(土)	会報14号発行

さわやかな春風をうけ心躍るころとなりました。今年と同窓会総会は学校の記念式典が5月1日にありますので、他の日時で下記のように行いました。総会後、式典・祝賀会を引き続いて行います。お誘い合わせて、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時 6月13日(日) 10時より  
場所 ビューホテル  
日程 総会 10:00~10:40  
式典 10:50~12:00  
祝賀会 12:30~16:00

### 同窓会維持費中間報告

(H11. 2. 9現在)

(収入の部)  
維持費納入金 4,355,080円  
〈納入人数 4,972人〉  
繰越金 326,464円  
合計 4,681,544円

(支出の部)  
本会計補助 500,000円  
会報印刷費 1,400,000円  
(予定)  
百周年準備費 535,017円  
駅伝寄付プラス金 386,000円  
通信費 6,000円  
合計 2,827,000円

前年度までの積立金 19,150,000円は100周年行事費用とします。

高33回3年7組の福山敦子さんから、クラス会費の預かり金16,140円を維持費に頂きました。12月の陸上部駅伝全国大会参加の募金では、各期より多量のご協力いただき1,114,000円集まりました。生徒は昨年より順位を上げて22位と頑張りました。ありがとうございます。同封の振込用紙に卒業回期を明記のうえ、年間1,000円の維持費の納入をお願いします。

- ※会議 (1) 常任委員会  
(2) 期別幹事役員会  
(3) 旅行企画委員会  
(4) 会報編集委員会  
(5) 合唱団運営委員会  
(6) 記念誌刊行委員会  
(7) 洋楽演奏会実行委員会  
(8) 邦楽発表会実行委員会  
(9) 展示会実行委員会  
(10) 祝賀会準備委員会  
(11) 名簿編集委員会  
(12) その他

※百周年記念行事、旅行、新年会へご参加ください。

## 母校の近況

9学級最後の学年が卒業しました。スポーツや芸術・勉強に燃えた一年でした。進学状況：進学302名、就職2名、浪人52名、その他2名。国立大入学者95名(昨年86名)公立大18名、私立大167名、国立短大5名、私立短大7名、各専門10名。

### 教職員人事異動

- ◇退職された先生  
校長 小栗 宣明先生  
校長 転出された先生(敬称略)  
国語 萩原 一郎(教育センター)  
国語 西山 功(中央)  
国語 萩原 三和(高崎)  
芸術 萩原 弘三(藤岡工業)  
英語 藤山 里絵(渡良瀬養護)  
事務 御供 隆明(前橋南)  
校長 転入された先生(敬称略)  
校長 大木 渡辺 彰(前橋西)  
国語 井田 勝也(新採用)  
事務 吉田 充昭(産休補助)  
体育 吉田 充昭(産休補助)



## 新年会開催

小河原英子(高22回)恒例の新年会が1月31日、高崎ビューホテルはるなの間に開催されました。今年も母校創立百周年ということも

始めに斎藤民会長のご挨拶をいただき、発行されたばかりの百周年記念誌「朝夕まどりに」の紹介、又5月に行なわれる様々な催しの説明等をお話されました。続いて小栗校長先生と上野教頭先生よりご祝辞をいただき、今回残念ながら都合が悪く出席いただけなかった外山事務長にかわり教頭先生の乾杯の音頭で祝宴が始まりました。

アトラクションには高校32回の岡本奈津子さんのピアノ演奏により「春のささやき、春の歌、くるみ割り人形より行進曲と花のワルツ」という新春らしい、又耳慣れたプログラムで大変心地良く聞かせていただきました。次に百周年の演奏会の為に頑張っていたら

あり270余名の同窓生のご参加で大変華やいだ会となりました。

## 第47回 京浜地区同窓会開催

恒例の京浜地区同窓会は、昨年と同様に黒雅叙園「鷺の間」にて75名の参加で開催されました。今回は斎藤民会長もお忙しい中参加して下さり、会も一層盛り上がり、会も一層盛んな中、小栗校長、前々回の重川支部長よりご祝辞を賜り、桑原同窓会理事の乾杯により開宴となりました。円卓で、中華料理を口にしながら

しゃる同窓会合唱団の皆さんの一層磨きがかかった美しい歌声で、「野葡萄」他2曲を浜野子さん(高14)の指揮と大河原純子さん(高22)のピアノ伴奏で披露してください。高女らしいなごやかな新年会となりました。



## 「椎の樹」12号に寄せて

同窓会維持費の通信欄より抜粋し、遠く離れたこの地までご送付いただきありがとうございます。70年の歳月が流れ去りました。戦前、戦中、戦後、人生の様々な経験をさせていただき、84歳迄、静かな晩年をむかえております。

滋賀県伊賀郡 田畑まつ(女29回)

卒業生の皆様の近況もわかり、懐かしく拝見致しました。鹿野教頭先生のお言葉にあるように、母校の飛躍発展を願って止みません。心映えある

◆同窓会がなつかしい存在だ

宮田道子(高7回) 横山弘美(高39回)

◆有難うございました。

東京都板橋区 武内壽美子(女34回)

◆新制度切替えと戦後の混乱の中高崎を去り50年となりました。遠く四国の地に数々の転勤の後着き、20年余り懐しい校歌と新しい地に建て替った校舎を想い同窓会の御発展をお祈り申し上げます。

愛媛県伊予郡 武田治子(附1回)

◆全国女子駅伝には感動いたしました。ゴールの28位は初出場で立派でした。テレビの画面に向い拍手してしまいました。東京都大田区

上原敦子(高7回)

◆同窓生の皆様には、益々ご健勝のご様子とでもうれしく思っております。お陰様で1歳の子供を育てながら主人と3人幸福な毎日です。高女の気風のように伸びやかな子供に育ってほしいと願っております。神奈川県横須賀市

群馬県高崎市



## 旅行 母校創立百周年記念 歌舞伎観劇旅行 (日帰り)

1. 期日 平成11年10月17日(日)
2. 場所 歌舞伎座(演目は未定)
3. 費用 25,000円(観劇券代金及び昼・夕食代金込み)
4. 定員 100人(バス2台) 予定
5. 行程 集合7時45分(高崎駅東口) 8:00出発(往路) 高崎駅東口=関越道=10:30 東京外環道=歌舞伎座<観劇(昼食付き)> 開演11:00 終了15:30 16:00(復路) 歌舞伎座=銀座(夕食) 20:00着 =関越道=高崎駅東口
6. チケット申し込み 4月末日(定員になり次第切らせていただきます。)
7. 旅行代金支払い 7月9日(金) 10時~15時 母校椎樹館
8. 問い合わせ 旅行委員 高23 中野敏子 027(325)6092 高23 後閑雅子 027(373)5391

## 創立百周年記念版 同窓会名簿作成

平成11年10月下旬発行/予約頒価4,100円(送料・税込)

同窓会名簿創立百周年記念版を今年10月下旬に発行します。5年ぶりの改訂版です。

- 今回の特長
- ①7桁郵便番号付き
  - ②旧姓・改姓の両方で探せる索引付き
  - ③100周年記念行事の写真入りグラビア
  - ④4年目、5年目の卒業生の追加冊子を加える
  - ⑤名簿作成賛助金(10,000円を募ります)

作成は「株式会社サラト」が行います。既にお手元に調査カードが届けられて、

返送していただいたことと思ひます。その際、購入予約をされた方には振込み用紙が送られます。4,100円を振込んでください。是非この機会に新しい名簿をご予約ください。

また住所変更などがありました方は、変更事項を同窓会事務局までお知らせください。ご協力をお願いします。

事務局 〒370-0062 高崎市稲荷町20番地 TEL(027)362-2585 桑原芳美 まで

◆全国高校駅伝大会連続出場おめでとうございました。爽やかな感動をありがとうございました!

編集委員長 吉野烈子(高9回)

同窓会長・斎藤民(女26) 副会長・角田智恵子(女39) 吉村晴子(高5) 吉野烈子(高9) 編集委員長 桑原芳美(高16)

笹本幸子(女44) 金井幸子(高3) 岡田俊子(高4) 善如寺尚子(高17) 設楽多恵子(高18) 武井治子・綱島千栄子(高19) 斎藤信子(高20) 丸山ちひろ(高21) 小河原英子・田中和子(高22) 渡丸俊江・福田和子(高23) 宮尾志津子・高澤暁子(高24) 林いづみ(高25) 事務局・箕輪則子(高11) 桑原芳美(高16)

